

■ ■ 人間ドック(健康医学管理センター)に新しい“風” ■ ■

健康医学管理センター長 村島 直哉

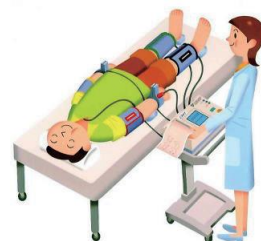
当健康医学管理センターは、診療館1階の奥、外科外来の隣にあります。がん早期診断や生活習慣病チェックなどの予防医療を行う部署として1986年1月に始まりました。1993年4月、胃がん食道がんの検診では、バリウム検査だけでなく内視鏡検査を自由選択できるようにいたしました。これは、日本では画期的と思われる試みでした。

さらに精密検査を優先的に行えるよう、人間ドック説明外来を開設しました。2001年4月からは、大腸内視鏡検査もオプションで選べるようにいたしました。2009年には内装を改装しアメニティーを改善しました。

アンケートで希望の多かった動脈硬化コースと内臓脂肪CT検査を2017年11月から開設しました。

12月には宇野室長が着任し、看護師による健診結果に基づいたアドバイスができるような態勢も整いつつあります。

今後はエイジングケアに関してもみなさんのお手伝いができるように整備してまいりたいと思います。



室長 宇野 頼子

当センターは、健康診査を通じて“かけがえのない健康”に寄与できるよう安全・安心な環境づくりを目指しています。不安なく健診を受けていただけること、年齢や身体の状態にあわせた検査をスムーズに完了することを心掛けています。

今年度は、大腸内視鏡検査を受けられる方に対し電話訪問を行い、食事・水分摂取に関する助言を始めました。また、検査の待ち時間に生活指導を行えるよう勉強会を行うなどの準備も進めています。

当センターには健康予防管理専門士やケアマネジャー、調理師、認定心理士などの資格を有したスタッフもおります。

ぜひ健康管理に当センターをご活用ください。心よりお待ちしております。